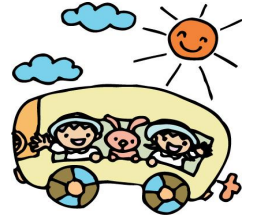


エコドライブ10のすすめ



地球と財布にやさしいエコドライブを始めましょう！

あなたのちょっとした心がけひとつで、二酸化炭素排出量の削減につながります。

① ふんわりアクセル『eスタート』

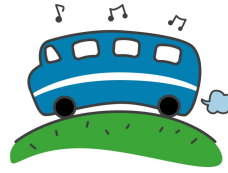
(やさしい発進を心がけましょう)



普通の発進より少し緩やかに発進するだけで11%程燃費が改善します。最初の5秒で時速20キロが目安です。

② 加減速の少ない運転

(車間距離に余裕を持った安全な定速走行を)



車間距離を詰めたり、速度にムラのある走り方をすると、加減速の機会も多くなり、その分市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費が悪化します。

③ 早めのアクセルオフ

(エンジブレーキを積極的に使いましょう)



エンジブレーキを使うと、燃料の提供が停止される(燃料カット)ので、2%程度燃費が改善されます。

④ エアコンの使用を控えめに

(車内を冷やし過ぎないようにしましょう)



こまめに温度・風量の調整を行いましょう。外気温25℃の時に、エアコンを使用すると、12%程度燃費が悪化します。

⑤ アイドリングストップ

(無用なアイドリングをやめましょう)



駐停車の際にはアイドリングを止めましょう。10分間のアイドリングで、130cc程度の燃料を消費します。

⑥ 暖機運転は適切に

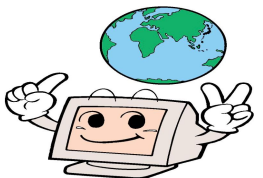
(エンジンをかけたらずぐ出発しましょう)



現在販売されているガソリン自動車は暖機不要です。寒冷地など特別な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で充分です。

⑦ 道路交通情報の活用

(計画的にドライブしましょう)



事前に走行計画を立てて渋滞情報をチェックしましょう。1時間のドライブで道に迷って10分余計に走行すると、14%程度の燃費悪化に相当します。

⑧ タイヤの空気圧をこまめにチェック

(確実な点検・整備を実施しましょう)



タイヤの空気圧が適正値より50kPa(0.5kg/cm²)不足した場合、市街地で2%程度、郊外で4%程度、それぞれ燃費が悪化します。

⑨ 不要な荷物は積まずに走行

(不要な荷物は積まないようにしましょう)



車の燃費は荷物の重さに敏感です。100kgの不要な荷物を載せて走ると、3%程度燃費が悪化します。

⑩ 駐車場所に注意

(渋滞などをまねくので、違法駐車はやめましょう)



平均車速が時速40kmから時速20kmに落ちると、31%程度の燃費悪化に相当すると言われています。